

データベース管理方式の新技术

AI・ビッグデータ等での膨大で複雑なデータベースをシンプルなテーブル設計で効率良く管理、高速処理を実現とするデータベース構造、自動名寄せ技術



概要

一般的に知られているデータベースの技術として、RDB(Relational Data Base)などがあるが、昨今のAIやビッグデータなどの台頭により、データ量の増加、多様化に伴う、データベースの管理の複雑化、処理の非効率化、メンテナンス性の悪化が懸念される。

本技術は、複数のシステムで管理されている関連性のないデータであっても、複雑なテーブル設計や管理を必要とせずに堅牢なデータ管理を行うと共に、効率的な運用、高速処理を実現するデータ構造等を提供する。

応用分野

AI、ビッグデータ、大規模データベース、医療情報データベース、高速処理を必要とするデータベースなど、異なるデータベース間の自動名寄せ

知的財産データ

知財関連番号 : 特許第6245571号
 発明者 : 藤井 進
 整理番号 : T20-3109

実施例

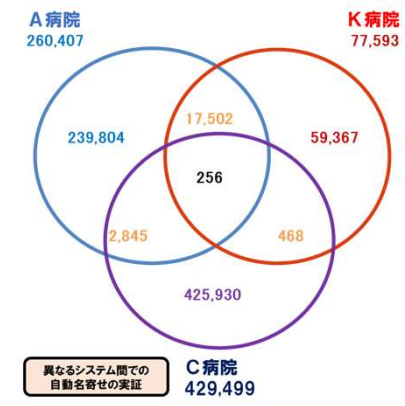
正規化による多数のテーブルは不要

万能後部テーブル

SLOT1	SLOT2	SLOT3	SLOT4	SLOT5	SLOT6	SLOT7	SLOT8	...	SLOTn
1	アカウント	患者太郎	19800101	男	344-0001				
2	アカウント	患者花子	19901231	女	840-0001				
1	処方	胃薬A	消化器	痛み止め	2	3	5		
2	処方	目薬B	眼	充血	1	10	10		
1	検査	血糖	2	血液	測定	GA			
2	検査	尿検査	++	尿	試薬	タンパク			

万能後部定義テーブル

PP-ID	PTM-ID	SLOT1	SLOT2	SLOT3	SLOT4	SLOT5	SLOT6	SLOT7	SLOT8	...	SLOTn
1	-	ID	種別	名前	生年月日	性別	郵便番号				
2	-	ID	種別	薬剤名称	薬効1	薬効2	処方量1	処方量2	処方量3		
3	-	ID	種別	検査結果名称	値	対照物	検査方法	対象物			



※病院間での患者の自動名寄せ結果

お問い合わせ



株式会社東北テクノアーチ

TEL 022-222-3049

お問い合わせフォームは[こちら](#)